

ぴらたんニュース

11
2017

「亥の子餅（いのこもち）」

京都にちなんだ
話題をお届けします。
京style



京都では季節や行事に合わせて食べるお菓子があります。11月は旧暦の10月にあたり亥の月です。この月初めの亥の日（今年は11月8日）亥の刻（午前9時～11時）には無病息災・子孫繁栄を祈願して新米でついた餅、亥の子餅を食べます。これは宮中行事に由来するもので、もとは中国で、「大豆・小豆・大角豆・胡麻・栗・柿・糖」の7種の粉を合わせて亥の子餅が作られていました。それが日本に伝わり、平安時代の頃より、宮中でお玄猪（おげんちょ）の儀式として執り行われていました。現在も御所の西隣護王神社の亥子祭でその様子を見ることが出来ます。ほかにもこの亥の日は色々な風習があり、稲を収穫する日や、囲炉裏や火鉢、こたつなどを出す日とも言われています。これは亥が陰陽五行説では水性にあたり火災を逃れるという信仰があるからです。茶の湯の世界でもこの日を炉開きの日としており、茶席菓子としてこの「亥の子餅」を用います。間もなく底冷えがする寒い冬が到来する京都。しっかりと冬支度を整え猪にあやかり火災の厄除け、子孫繁栄を願ってこの餅を食べるのです。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

効果のあるPRグッズの定番は **オリジナル のぼり旗**

イメージUP 戦略グッズの定番は **オリジナル ピンバッジ**

地域のお祭りに大活躍する **祭裃天**

印旗・横断幕 腕章&タスキ

神社仏閣幕



株式会社 平 岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041

今すぐ
アクセス！

京都 平岩

* 配信停止をご希望の方はお手数ですが、
「配信停止」とご記入いただきご返信ください。

